

教育学部

初等教育プログラム

取得できる学位 ★学士（教育学）

■ プログラムの概要

教育の本質や教育内容、教育方法・技術等の理解、生徒の発達や実態等の理解に関する基礎的・基本的な知識・技術を習得するための教職科目と、各教科、道徳等に関する専門的知識・技術を習得するための専門科目から構成されている。

■ 人材育成目標

総合大学としての新潟大学で学ぶ利点を活かし、本学の理念である自律と創生の精神に富んだ人材の育成ならびに、初等教育教員として必要とされる基礎的な知識・技術・態度に加えて、広い視野と豊かな教養を持ち、人格・能力ともに優れた初等教育教員として活躍する人材の育成を目的とする。修了者には、教育職員免許法で定めるところの小学校教諭一種免許状を取得できる資格が与えられる。

■ プログラムの到達目標（期待される学修成果）

| 1 | 知識・理解

- a) 自分の専門分野を越えた幅広い知識・視野と深い教養を身に付ける。
- b) 各教科の基礎的知識および理論・技術を身に付ける。
- c) 教育者として、信頼できる倫理観をもつ。
- d) 教育が社会的に持つ公的機能に関する知識と理解を得る。
- e) 幼児、児童、生徒に関する総合的な理解と、教育課程に関する専門的知識・理解。
- f) 修得した専門知識および周辺領域の知識や技術を現場で適切に応用・駆使し、実務上の問題点を見つけ出し、解決策を考えられる。

| 2 | 当該分野固有の能力

- a) 初等教育教員としての基礎的素養を担保し、教育の本質に関する学習を通じて、現場で基礎知識を応用できる能力を涵養する。
- b) 児童の発達や実態を理解し、児童に関して順応的に問題を考えることができる。
- c) 学校や教育の現状および教育の今日的課題について分析することができる。
- d) 授業計画を設計し、授業を実施するとともに、そのあり方を見直すことの出来る能力をもつ。

| 3 | 汎用的能力

- a) 基礎的な英語能力をもつこと、および言語学習を通じて英語圏以外の異文化を理解することで、他者・他国の立場から物事を考える能力を涵養する。
- b) 様々な課題に対して専門分野および周辺領域の知識と技術を駆使して、多面的に思考し、解決策を考えられる。
- c) 課題を探求し、その結果を公開できる論理展開力とプレゼンテーション・論議能力を身につける。
- d) 創造性と応用力に富み、課題探求のために必要な理論や技術を体系立てるデザイン能力をもつ。

| 4 | 態度・姿勢

- a) 新しい知識や技術を積極的に学び、広く世界で活躍できる。
- b) グループワークを通して連帯する精神を養い、社会の一員として貢献できる資質を備える。
- c) 専門分野および周辺領域の知識や技術を生かし、さまざまな課題の解決策を考えぬくことができる。
- d) 児童の安全性について絶えず配慮しながら教育活動をおこなうことができる。

■ プログラムの履修要件

- ・幅広い分野にわたり、高校卒業レベルの学力を確実に修得している。
- ・専門科目の学習に必要な、高校卒業レベルの基礎学力および基礎的実技能力を有する。
- ・通常の間関係に必要なコミュニケーション能力を備えている。
- ・学校教育に対し熱意と関心を持っている。
- ・初等教育に関する教員になることを目指している。

■ カリキュラム立案と学修方法についての基本方針

- ・中心に基礎的・基本的な教職科目群を配置し、これを理論的な専門科目が支える構成となっている。
- ・専門教育に関する授業科目と教養教育に関する授業科目のバランスを考慮し、広い視野と豊かな教養を担保する。
- ・卒業研究（卒業論文・卒業制作等）を必須とし、確固とした専門的力量を育成する。